



鷺宮

No. 434 平成30年11月30日 中野区立鷺宮小学校

ふれあい月間

副校長 佐々木 智津子

東京都では、各校におけるいじめ、自殺、暴力行為等の問題行動・不登校等の未然防止やその対応に係る取組の充実を図るために年2回6月と12月に「ふれあい月間」を設定しています。中野区では、「いじめ等、児童・生徒間の問題の未然防止と早期発見のためのアンケート」を年3回実施しています。

東京都教育委員会によると、平成29年度はいじめの認知件数は、小学校で2万5837件に上り、前年度(1万3948件)の倍近くに急増。中学校は、5017件(前年度比988件増)と増加しています。これは、「いじめの定義」が広範囲なものに修正されたため、結果的にいじめの認知件数が増加したからです。その行為を受けた児童・生徒が心身の苦痛を感じた場合は、「いじめ」に該当されます。「冷やかしかからかい」「軽くぶつかられる。たたかれる」など、仲よし同士の遊びの延長、子どもの日常によくあることなどと捉えず、行為を受けた児童が「いやだな」と感じていたら「いじめ」にあたります。

本校では、未然防止・早期発見のために年3回の中野区共通アンケートと、4月から隔月で行っている「学習規律アンケート」と「生活振り返りアンケート」の校内実施により、一人ひとりの実態把握や自由記述の聞取りを実施しています。ほとんどの児童は、【ない】と記述していますが、中には【全校朝会の時につつかれる。ちょっかいを出される。陰口を言っている。】等々の記述が時々あります。担任が丁寧に状況を聞き取り、相手が分かる時には、双方での話し合いにより、確認・解決を図ります。また、日々、専科担任やスクールカウンセラー(SC)、心の教室相談員、介助員、講師等の児童観察の情報交換等で心配な児童がいた場合は、担任と連携して速やかに聞取りを実施しています。また、毎週金曜日の夕会では、全教職員が児童について生活指導を中心とした情報交換をして共通理解を図っています。

早期解決・再発防止のためにいじめやいじめの疑いがある行為があった場合は、「いじめ対策委員会」を開催し、対応を協議します。まずは、関係児童から詳しく聞き取り、事実確認をします。必要に応じて、養護教諭や生活指導主任、SCや心の教室相談員と連携して、本人が安心して登校できるように体制を確立しています。いじめを受けた児童の保護者に事実関係を伝えて、学校での指導や家庭での支援等について相談します。また、いじめを行った児童には、「行為をうけた相手がいじめ(いやな思い)と感じたら、それはいじめである」ことを諭し、その保護者にも事実関係を伝え、適切な助言を行います。全学級においていじめ行為についての指導を徹底し、全校朝会におい

ても、暴力や言葉の暴力、仲間外れ等はいじめにあたることを繰り返し指導しています。

更に今年度は、小中連携教育の一環として、第八中学校の2年生、西中野小学校と鷺宮小学校の5年生が合同でいじめ防止の授業を6時間の計画で行っています。1時間目は、「いじめの定義」を児童・生徒がしっかりとつかむ授業を各校で実施しました。鷺宮小の5年生は、「いじめ」という言葉から一人ひとり思い浮かぶ言葉を書き足し、グループ、学級全員で発表し、共有しました。児童は、「たくさんの言葉が連想され、普段の生活でも、もう一度考え直す(改める)必要があると感じた。」「ただふざけているだけでも相手はいやかもしれない。」「自分がやられても(言われても)平気だから人にやっていると思う」などいじめに対する一人ひとりの認識の差が埋まってきました。2時間目は、3校合同で鷺宮小の体育館で実施しました。ここでは、文部科学省が実施する文化芸術による子供の育成事業〈コミュニケーション能力向上事業〉と連携して劇団オフィスエルールの方々も一緒に授業をしました。まず、小中学生が体育館を歩き回り、時々ストップの合図で止まりながら、一つの大きな円を作ってふれ合うことから始まりました。人数を増やしながら、出題されるものを相談しないで、瞬時に表現していききました。自分は、どの部分になろうか、周りの友達は、何になろうとしているのかよく見て一人ひとりが表現して、全体で一つの作品ができあがりました。「花束」「噴水」など、各グループ個性的な形を表現していました。3時間目は、いじめを題材にした寸劇を鑑賞し、感想を小中合同のグループで交流しました。「他人のことをもっと思いやろうと思った」「中学生がみんないいことを書いていたのすごかった。」「似ている意見や共感できることがたくさんあった。いじめは、完全に無くならないけど、少しでも無くなるように工夫したい。」など、いじめについての共感と中学生の考えに感心した感想があり、小中連携で取り組んだ成果が見られました。この授業を通して、一人ひとり感じ方の相違があるから、互いに認め合う大切さを知ること。さらに、相違があるから自分の思い、考えをしっかりと伝えること。困った時の解決方法には、たくさんの選択肢があることなど、実感することで、いじめ防止につながると考えています。八中校区3校連携のいじめ防止の取組は、12月26日に中野区教育委員会主催「いじめ防止フォーラム(仮称)」で紹介する予定です。第八中学校が会場となります。保護者・地域の方もご参観できますので後日、詳細文書を配布いたします。

《生活目標》学校をきれいにしよう。

日	曜	時程	12月の行事予定	教育相談
1	土			
2	日			
3	月		全校朝会 クラブ活動 大根掘り(2年生)	
4	火	B	ALT 個人面談① ノーテレビ・ノーゲーム(終)	心
5	水	午前	体育集会	心
6	木	B	学校保健委員会(おなか元気教室)	
7	金		しらさぎ音読の会 委員会活動 ALT	SC
8	土		土曜学校公開フラメンコ鑑賞教室 学校説明会 チャレンジ!!体力向上	
9	日			
10	月	午前	全校朝会 長期休業前美化旬間(始) 校内研究授業(2年2組)	
11	火	B	安全指導 個人面談②	心
12	水	B	児童集会 避難訓練(煙体験2・4) 鷺寺	心
13	木	B		
14	金	B	しらさぎ音読の会 個人面談③ 八中パラリンピアン講演会(4年生)	SC
15	土		フラッグフットボール大会(新井小)	
16	日			
17	月	B	全校朝会 ALT 個人面談④	
18	火	B	個人面談⑤ ALT 社会科見学(6年生)	心
19	水	午前	音楽朝会(6年生発表) 小中連携協議会	心
20	木	B	個人面談⑥ 社会科見学(4年生)	
21	金	B	しらさぎ音読の会 個人面談⑦ 長期休業前美化旬間(終)	SC
22	土			
23	日		天皇誕生日	
24	月		振替休日	
25	火	B	給食終 えらんでランチ	
26	水		冬季休業日 始	
27	木			
28	金		学校閉校日	
29	土			
30	日			
31	月			

12月28日は中野区立学校は全て教育活動
休止日となり、教職員は出勤致しません。

★12月29日(土)～1月3日(木)★

- 期間は学校には入れません。
- 校庭開放もありません。(28日は開放します。)

日	曜	時程	1月の行事予定	教育相談
6	月		冬季休業日 終	
7	火	B	全校朝会 授業・給食再開 ALT	心
9	水	B	安全指導 発育測定(1年) 健康チャレンジ週間(～15日) 鷺寺	心

＜健康チャレンジさわやかカードについて＞

1月9日(水)～1月15日(火)まで、冬休み明けの生活習慣を整えたり、自分の生活を振り返ったりするために「健康チャレンジさわやかカード」に取り組みます。言葉かけをよろしくお願ひします。



＜おなか元気教室について＞

日時：12月6日(木) 14:40～15:45

場所：多目的室

学校保健委員会を開催します。詳細については、事前に配布されたお便りをご覧ください。申し込み用紙のご提出がない場合、当日参加はご遠慮ください。

＜フラメンコ鑑賞教室について＞

日時：12月8日(土) 8:30～9:30

場所：体育館

オリンピック・パラリンピック教育の一環としてフラメンコの観賞を全学年対象に行います。詳細については、配布されたお便りをご覧ください。

＜学校説明会について＞

日時：12月8日(土) 中休み(10:25～10:35)

場所：多目的室

主に新1年生の保護者の方を対象として、学校説明会を行います。スライドを用いて1年間の本校の教育を紹介します。どなたでも参観できます。

＜音楽朝会について＞

日時：12月19日(水) 朝の時間(8:25～)

場所：体育館

全校児童の前で6年生が日頃の学習の成果を発表します。ぜひ、ご参観ください。

＜えらんでランチについて＞

12月25日(火)に「えらんでランチ」を実施します。あらかじめ、主菜や飲み物、デザートを選んではいただく食育の視点も含まれています。楽しい給食で2018年を締めくくります。